

市民共同の改革派

「オール大阪」が政治を変える

ええやん!



市民多数の利益にかなう道

橋下さんは、「自民と民主、共産が組むのは野合」と叫びますが、とんでもありません。

大阪の政治を変えるキーワードは

「さよなら維新」

です

この4年間、大阪は橋下さんのワンマン独裁の「維新政治」が吹き荒れました。

「大阪都」に「ノー」がつけつけられたのに、またごり押しする。「敵」をつくって対立をもちこみ、民主主義を脅かす。病院つぶしや「敬老バス」有料化など、いのちと暮らしを守る施策が切り捨てられる。これが「維新流改革」です。

橋下さんは「政界引退」をするのに、こんな政治をまだ続けていいのでしょうか。

大阪の政治を変えるために、いま大阪に求められているのは「さよなら維新」。この一点で私たちは共同しています。

一党一派でなく、市民がささえる共同こそ

「オール大阪」の共同でこそ、暮らしを守ることができます。「維新」一党の政治でなく、すべての住民に目を向け、民主主義で前進させる政治が生まれるからです。

2年前、「維新」を打ち破った堺市では、府内一番のりで子ども医療費助成を中学校卒業まで広げ、国民健康保険料の引き下げや「おでかけ応援バス」の拡充など、市民にまっすぐ目を向けた施策が進んでいます。

「オール大阪」の共同があとおしする元女性府議、元市議団幹事長の政策を見てください。展望がひろがります。



元女性府議、元市議団幹事長の政策から



大阪市が残る前提で落ち着いた政策議論をし、繁栄させよう

- 子ども医療費助成制度を高校卒業まで検討、保育所の待機児童の解消、保育料の軽減
- 「敬老バス」の「50円負担」はなくす。特養ホームの建設
- 公募校長制度は見直し、温かい中学校給食の実現
- 経済対策はカジノや「道頓堀川にプール」より、中小企業支援を
- 学区撤廃や思いつきの高校入試制度変更は中止
- ムダで危険な「二重庁舎」＝「咲洲庁舎」からの撤退

新しい歴史の扉

「オール大阪」の「共同」による 新しい大阪づくりをごいっしょに

● 明るい民主府政

発行/2015年11月19日 第827号 〒530-0047 大阪市北区西天満3-1-27 レバンガ西天満
明るい民主大阪府政をつくる会 TEL.06-6365-5839 FAX.06-6365-5842

Mail akarui@mbs.sphere.ne.jp
HP <http://osaka-akarui.com/>

明るい会

検索

「明るい会」は、大阪商工団体連合会、大阪府保険医協会、新日本婦人の会、全大阪労働組合総連合、日本共産党など56の団体・政党で構成しています。

「明るい民主大阪府政をつくる会」は次の見解を出しました。



まだ「維新政治」続けますか？

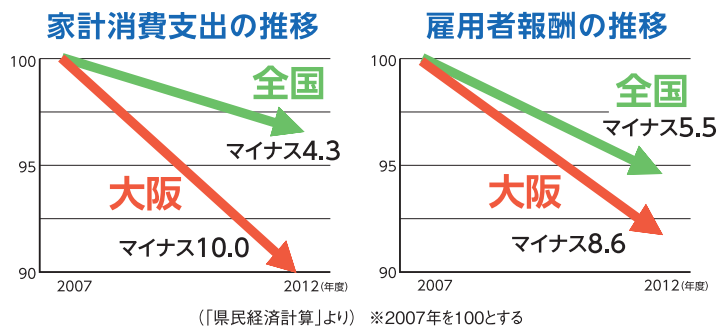
大阪府・市政を握ってきた橋下市長は、政界を引退します。その後の針路が問われています。これからも「維新政治」を続けますか？

負の実績

府で1551億円 (7年間)
市で469億円 (3年間) も
くらの予算を削減

「実質成長率を年平均2%以上、10年間」の公約。実際は7年間でマイナス4%。他の経済指標も全国以上の落ち込み。5千億円以上も府の借金を増やし、国の許可なく借金できない自治体に転落させました。

大阪市の住吉市民病院廃止、新婚世帯家賃補助廃止などが強行されました。このどこに「マニフェスト実行90%」の姿があるのでしょうか？



既得権益

「身を切る改革」？ 実は、税金に浸りながらのくらの切り捨て

知事の「退職金ゼロ」宣伝が実は収入総額348万円の増、配布していないチラシ配布代に1000万円を政務活動費で不正に支出、「維新の党」分裂で政党助成金の分捕り合戦——税金へのたかりが鮮明です。

政務活動費の不正ゾロゾロ

- 小林由佳堺市議は「架空のビラ代1000万円」を不正取得
 - 伊藤良夏大阪市議は高級車「レクサス」を購入
 - 梅園周大阪市議は英ダイソン社の高性能掃除機を購入
 - 今井篤大阪市議は大学の入学金に支出
 - 丹野壮治大阪市議は電動アシスト自転車を購入
 - 荻田ゆかり府議は子供の幼稚園への送迎の人件費を支出
- (肩書はいずれも当時)

職員・議会攻撃

反対意見を排除、自由にモノが言えない政治



橋下市長は、意見の違う人を「敵」にしたてて攻撃、排除。そして、民主的な議論を封殺してきました。

市議会での議論が行き詰まると「諸悪の根源の大阪市議会はつぶす」と言い放つ始末です。

憲法違反の思想調査をし、「職員は市民に命令する立場」「職員は市長の顔色を見て仕事をせよ」と、自らに従わせる体制づくりを進めました。

知事も「維新」のYさんも、こんな橋下市長につき従ってきました。

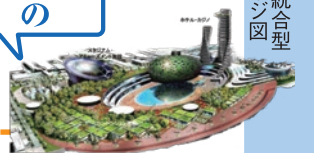


思想調査は違法の判決

「大阪都」のねらい

カジノなど、ムダな大型開発路線

「大阪都」の「試金石」
(橋下市長)



カジノを含む統合型リゾートイメージ図

「維新」は、旧WTCビルや職員厚遇問題などを例に「自民、民主、共産の暗黒時代に戻すな」というビラを発行。しかし、そもそも、大阪で自民党と共産党が与党の時代はありません。しかも、持ち出している問題は既に是正されており、ウソとペテンの典型です。

また、自民・公明・民主・共産の四野党は旧WTCビルなどを「バブル期の失敗」と住民投票公報に明記。「後戻り」などありえません。

むしろ、「大阪都」を再びもち出し、カジノなど過去の失敗を再来させようとしている「維新」こそ暗黒時代への後戻りです。



今回もビラでウソを

やっぱり変えましょう **未来ひらく「オール大阪」に**